タイトル：KAGRA commissioning work

発表者：宮川　治　（東大宇宙線研）

要旨

KAGRAのコミッショニングはiKAGRA（イニシャルKAGRA）で2016年3月から4月にかけて行われ、次いでbKAGRA（ベースメントKAGRA）として2017年10月から再び始まって、現在も続いている。今年度は主にPhaseⅠと呼ばれる3km低温マイケルソン干渉計の動作を目指す。コミッショニング作業はこれまでのところ計画通りに進んでいて、シンプルなマイケルソン干渉計であるが、今年度末での低温での運転が実現する見込みである。本講演ではこれまでのコミッショニング作業の現状を中心に、今後の展望を発表する。